

大阪府立環境農林水産総合研究所・大阪府立大学連携セミナー

『植物工場の現状と将来展望』

参加者
募集中

と き

平成 26 年 1 2 月 3 日 (水)

14 時～16 時 30 分 (開場 13 時 30 分)

と ころ

大阪府立大学 C21 棟 2 階研修室 (裏面地図参照)

定 員

80 名 先着順

参加費

無 料

申込締切

11 月 26 日 (水) (申込方法は裏面)

主 催

地方独立行政法人 大阪府立環境農林水産総合研究所
公立大学法人 大阪府立大学

日本施設園芸協会の調査によると我が国の植物工場は、383か所(2014年3月現在)、太陽光利用型が185、完全人工光利用型が165、両者の併用型が33か所と、年々増加してきています。

大阪府立大学では国内の植物工場の研究開発拠点として、平成23年4月に植物工場研究センターを開設し、実用化に必要な基礎研究を展開してきました。ここでの成果を基に、平成26年9月に、国内最大規模の完全人工光型の「新世代大規模植物工場」を新たに開設、1日に5000株のレタスを生産し、10月から「学園菜(がくえんさい)」のブランド名で販売を始めました。

今回のセミナーでは、大阪府立大学から最新の植物工場の現状と将来展望についてお話しするとともに、環境農林水産総合研究所から植物工場を運営していく上で問題となる病害虫対策技術などについてご紹介します。

プログラム

1. 基調講演 (14:00-14:45)

『大阪府立大学植物工場研究センターが目指す完全人工光型植物工場の現状と将来展望』
大阪府立大学 学長顧問(前理事・副学長)・植物工場研究センター長 安保 正一

3年半にわたる植物工場に関する研究開発や実証成果を基に、完全人工光型植物工場の現状をお話しするとともに、産学連携実践モデルとして整備した「グリーンクロックス新世代植物工場」を利用したプロジェクトと展望について紹介します。

2. 講 演 (14:45-15:15)

『太陽光利用型植物工場など養液栽培での病害虫防除について』
大阪府立環境農林水産総合研究所 食の安全研究部
防除グループ グループリーダー 岡田 清嗣

植物工場といえども、植物を栽培することには変わりはなく、病害虫や藻の発生などを避けることができません。養液栽培などで発生しやすい病害虫や防除対策技術の取組について紹介します。

3. 施設見学 (15:30-16:30)

グリーンクロックス新世代植物工場(量産実証評価研究)(C22棟)の見学
・完全人工光型、レタス5,000株/日、苗選別ロボット、自動搬送ライン、最適化空調システム

お申し込み方法

F A X 申 込

下記申込書に必要な項目を明記してF A Xによりお申し込みください。

WEBサイト申込

大阪府立環境農林水産総合研究所ホームページの申し込みフォームからお申込みいただけます。

<https://www.kannousuiken-osaka.or.jp/ssl/141203/48/>

【定員を越えた場合】

- 定員を越えた場合には、ご参加いただけないことをお知らせいたしますのでご了承ください（申込時のFAX番号またはE-mailアドレスあてにお知らせします）。
- ご不明な点等ありましたら下記までお問い合わせください。

【お問い合わせ先】

大阪府立環境農林水産総合研究所 経営企画室 推進グループ 担当者 古川
〒583-0862 羽曳野市尺度442 電話：072-958-6551（代表）072-979-7070（直通）

大阪府立大学 総務部 総合企画課 企画室 担当者 網城・藤原
〒599-8531 堺市中区学園町1番1号 電話：072-254-8419（直通）

会 場

C21棟（セミナー会場）



アクセス

公共交通機関をご利用のうえ、お越してください。

- 南海高野線「白鷺駅」下車、南西へ約500m、徒歩約6分
- 南海高野線「中百舌鳥駅」下車、南東へ約1,000m、徒歩約13分
- 地下鉄御堂筋線「なかもず駅(5号出口)」から南東へ約1,000m、徒歩約13分

※白鷺門・なかもず門からC21棟へお越してください。
(Uホールを過ぎた角を左に曲がり、C20棟の前を過ぎてC21棟へ)

連携セミナー「植物工場の現状と将来展望」参加申込書

F A X 送 信 先 : 0 7 2 - 9 5 6 - 9 7 9 0

会社名・団体名			
ふりがな			
氏 名			
T E L		F A X	
E - mail			
◆環境農林水産総合研究所からのメールマガジンをお送りします。 配信不要の方は□にチェックを入れてください。 □ 不 要			

※個人情報の取り扱いについて

本申込書によって取得した個人情報は、当講演会に関する連絡または、当研究所からのメールマガジンの配信の目的以外には使用いたしません。また、個人情報は本人の同意なしに第三者に提供することはありません。